



おいかわ しゅういち
及川 修一

景観計画の目的は

良好な形成と保全を図る



こちらから視聴できます

問 陸前高田市景観計画に係る重点景観地域についてどう考えるか。

答 有識者や市民の意見を基に、住みやすく来訪者にとっても魅力的な景観づくりに取り組んでおり、理解を得ていると認識している。

問 政治活動用看板に屋外広告物条例に沿わないものがある。対応はどうか。

答 政治活動に伴う看板は景観計画の区域区分に応じた基準で審査をする。

地域の支え合いは

問 地域における支え合いの現状と課題はどうか。

答 地域支え合い推進員を配置するなどをして、地域支え合い活動推進事業に取り組んでいる。地区住民が高齢者の生活に関わる困りごとや課題の

把握、解決策の検討をしている。今後も社会福祉協議会や地域住民と協働して支え合いを支援していく。

ピーマン農家の支援は

問 高収益野菜としてピーマン栽培をする農家の現状と課題は。

答 栽培農家は増加傾向にあり、課題は人手の確保や作業の省力化である。生産者の負担軽減に努めていく。



景観形成に取り組む中心市街地



おおさか たかし
大坂 俊

震災遺構の管理は

在り方を検討しつつ維持



こちらから視聴できます

問 東日本大震災震災遺構の管理・運用の状況はどうか。

答 内部見学が可能な旧気仙中学校やタピック45など、施設ごとに方針を定めており、高田松原津波復興祈念公園を管理する国や県等の関係団体と定期的に情報共有を行っている。

今後の維持管理はどうか。

答 大規模な改修などは行わず、可能な限り被災時の姿を、時間が経過していく様子と合わせて見ていただくことを基本としている。

今後においても各施設の状況等を踏まえ、震災遺構の在り方について検討しながら、適正な維持管理に努めていきたい。



震災前の一本松と気仙中学校
(提供：東海新報社)

今後の財政運営は

問 財政運営の今後の方向性・志向性はどうか。

答 公共施設の維持管理や物価高騰等の突発的な財政需要に備えながら、基金を含め、限りある財源を有効活用し、子育て、医療、福祉、交流人口拡大及び人材育成に資する取り組みなどの各種施策を効果的に展開していきたい。



おおわだ かよこ
大和田加代子
(碧い風)

ピーカンの森拡大は

関係者と協議を進める



こちらから視聴できます

問 ピーカンナッツは、7月に横田、米崎、高田低地の3ほ場で結実が見られた。今後の事業の方向性は。

答 結実は大きな前進である。関係機関の協力のもと、剪定の仕方などに留意し、収穫量を増やす取り組みを最優先に進める。

問 当初の計画どおり高田低地の栽培地を広げピーカンナッツの森をつくることはどうか。

答 一事業者から隣接地等でピーカン栽培を行ったという申し出がある。試験栽培の状況を精査しつつ、関係者と協議を進める。



高田低地に広がるピーカンナッツ畑

不妊治療の支援は

問 不妊治療の保険診療は回数や年齢制限があるものや、保険外診療との併用で全額自己負担になるなど、精神的・経済的な負担が大きい。支援すべきでは。

答 県は治療に係る交通費の助成を行っている。本市では不育症も含め支援を検討している。

AYAがん患者対策は

問 15歳から39歳までのAYA世代のがん患者は、介護保険の対象外となっており福祉用具の購入等への助成がない。在宅療養への支援が必要では。

答 保健課の担当ではない部分もあるので庁内で協議していく。



いせ じゅん
伊勢 純
(日本共産党)

国保負担に軽減策は

支援策を検討したい



こちらから視聴できます

問 市長は本年度の国保税の均等割減免を継続しなかった。その理由は。

答 国は、県内どの市町村でも同じ国保税額とする方針だ。これが実施されると、本市の県への納付金が増加すると予想されるので国保財政の安定的運営のため、減免は継続しなかった。

問 本年度、国保加入世帯へ緊急の負担軽減策が必要ではないか。

答 国県の支援策を注視し情報収集に努めながら負担軽減策を検討する。



市民の健康に寄与している
国保広田診療所

買い物弱者に支援は

問 高齢者の買い物支援は、移動図書館に移動販売車が同行するなど、事業者との連携が必要では。

答 移動販売の停車場所や日程の周知などを事業者と連携して進めたい。

漁業共済の拡充は

問 てん補率の高い漁業共済への加入促進のため、掛金補助拡充を提案していたがどうか。

答 7月に特定養殖共済や養殖種苗災害特約共済の補助金交付要綱を見直して拡充を行った。

猫の多頭飼育対策は

問 猫の多頭飼育への対策は。

答 今後も保健所や民間団体等と連携して取り組む。